CKD

クリーンブローシステムをユニットで実現。

新商品

クリーンエアユニット
CAU30シリーズ

CLEAN AIR UNIT

CKD株式会社

CC-872 1

クリーンブローシステムを

ユニットで実現。

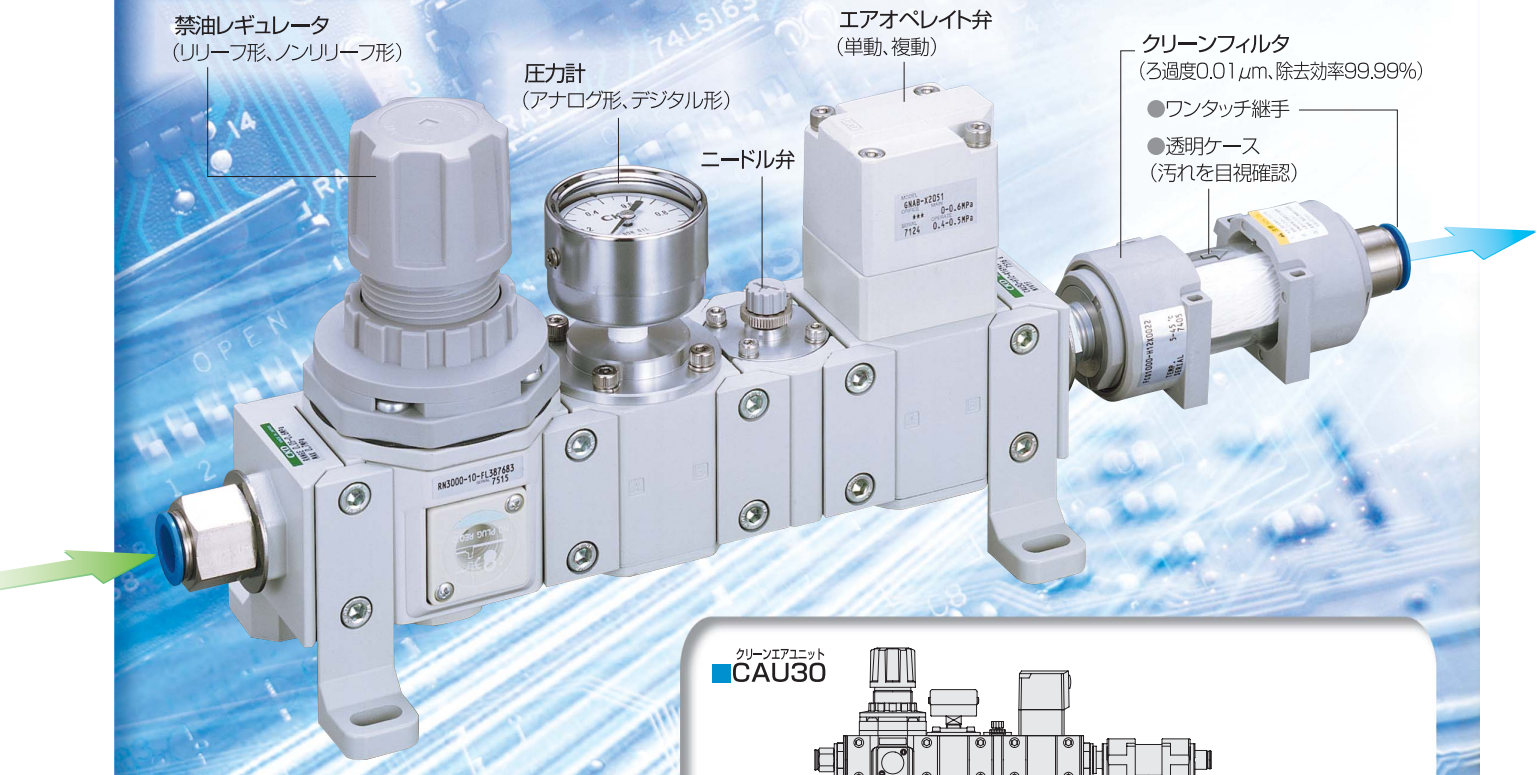
アルミボディで高剛性、透明フィルタも採用。

配管不要のユニットタイプ

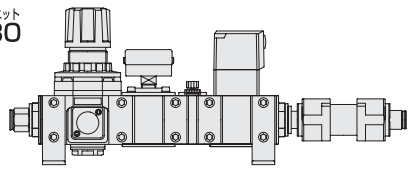
配管はチューブを差し込むだけ。
組付工数を大幅に低減でき、
しかもコンパクト・省スペース。
手配時の形番管理も簡単になります。

オール禁油仕様

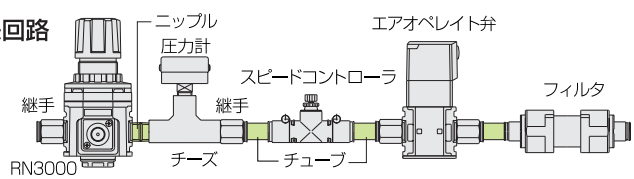
流体通路部はすべて脱脂洗浄し、
組立から包装までを防塵ルームで一貫生産します。



■CAU30 クリーンエアユニット



■従来回路



クリーンエアユニット

CAU30 Series

配管の手間を省き、コンパクト化も実現した オール禁油仕様のクリーンエア供給ユニット。

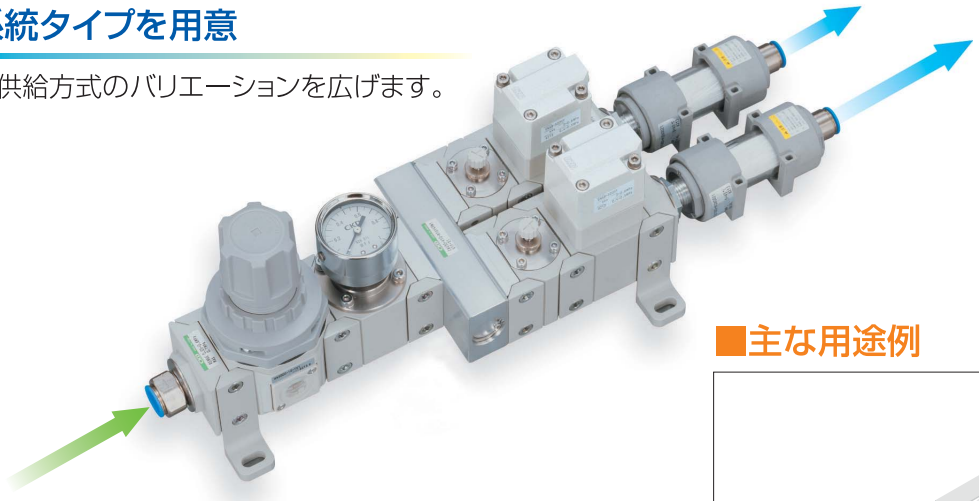
CKD Green Technology

アルミボディで高剛性

ボディはすべてアルミ材を採用しているため、剛性面に優れています。(フィルタを除く)

2系統タイプを用意

エア供給方式のバリエーションを広げます。



大流量エアを供給

400 ℓ/min(ANR)の大流量を安定的に供給できます。

組合せ自在なモジュラー形

用途に応じて各機器の組合せが選定可能。
従来なかったエアオペレイト弁、ニードル弁がモジュール接続できます。

液晶業界に最適

主にイオナイザー用として開発したユニットです。
その他、自動車部品、食品、医薬品等の分野にもご利用できます。

高精度ろ過0.01μm

フィルタには中空糸膜エレメントを採用。
パーティクルのろ過度0.01μm、
除去効率99.99%を確保しています。

汚れを目視確認

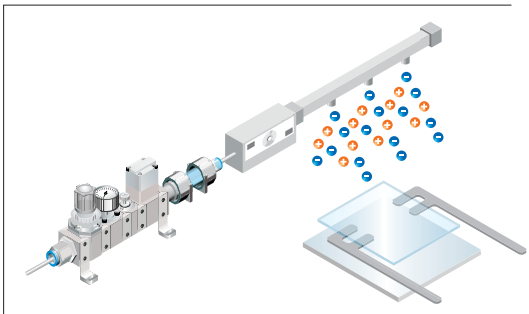
透明ケースのフィルタ採用により、汚れの目視確認が可能。
メンテナンスが容易です。

RoHS指令に対応

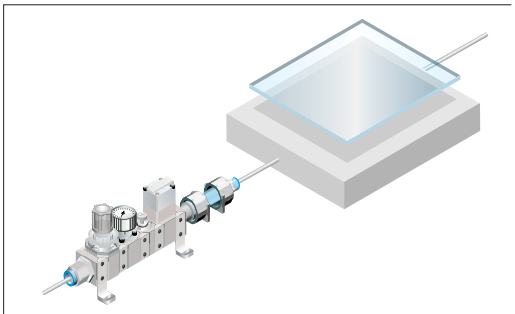
鉛や六価クロムなど地球環境に悪影響を及ぼす物質を排除しました。

RoHS

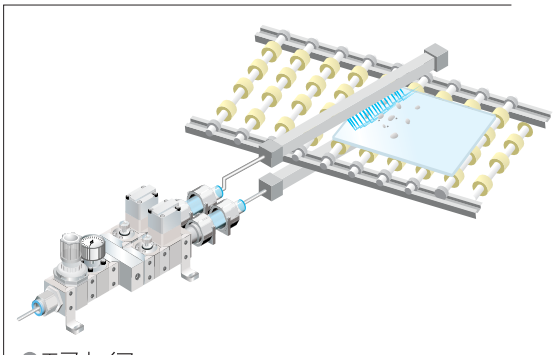
■主な用途例



●イオナイザーのエア供給



●浮上搬送へのエア供給



●エアナイフ

本製品を安全にご使用いただくために

ご使用になる前に必ずお読みください

当社製品を使用した装置を設計製作される場合には、装置の機械機構と空気圧制御回路または水制御回路とこれらをコントロールする電気制御によって運転されるシステムの安全性が確保できる事をチェックして安全な装置を製作する義務があります。
当社製品を安全にご使用いただくためには、製品の選定及び使用と取扱い、ならびに適切な保全管理が重要です。
装置の安全性確保のために、警告、注意事項を必ず守ってください。
なお、装置における安全性が確保できることをチェックして安全な装置を製作されるようにお願い申し上げます。

⚠ 警告

1 本製品は、一般産業機械用装置･部品として設計、製造されたものです。
よって、取り扱いは充分な知識と経験を持った人が行ってください。

2 製品の仕様範囲内でのご使用を必ずお守りください。

製品固有の仕様外での使用は出来ません。また、製品の改造や追加工は絶対に行わないでください。
なお、本製品は一般産業機械用装置・部品での使用を適用範囲としておりますので、屋外での使用、および次に示すような条件や環境で使用する場合には適用外とさせていただきます。
（ただし、ご採用に際し当社にご相談いただき、当社製品の仕様をご了解いただいた場合は適用となりますが、万一故障があっても危険を回避する安全対策を講じてください。）

❶ 原子力･鉄道･航空･船舶･車両･医療機械、飲料・食品などに直接触れる機器や用途、娯楽機器･緊急遮断回路･プレス機械･ブレーキ回路･安全対策用など、安全性が要求される用途への使用。
❷ 人や財産に大きな影響が予想され、特に安全が要求される用途への使用。

3 装置設計･管理等に関わる安全性については、団体規格、法規等を必ずお守りください。

ISO4414、JIS B 8370（空気圧システム通則）
JFPS2008（空気圧シリンダの選定及び使用の指針）
高圧ガス保安法、労働安全衛生法および その他の安全規則、団体規格、法規など。

4 安全を確認するまでは、本製品の取り扱いおよび配管・機器の取り外しを絶対に行わないでください。

❶ 機械･装置の点検や整備は､本製品が関わる全てのシステムにおいて安全であることを確認してから行ってください。
❷ 運転停止時も、高温部や充電部が存在する可能性がありますので、注意して行ってください。
❸ 機器の点検や整備については、エネルギー源である供給空気や供給水、該当する設備の電源を遮断し、システム内の圧縮空気は排気し、水漏れ・漏電に注意して行ってください。
❹ 空気圧機器を使用した機械･装置を起動または再起動する場合、飛び出し防止処置等システムの安全が確保されているか確認し、注意して行ってください。

5 事故防止のために必ず、次頁以降の警告及び注意事項をお守りください。

■ここに示した注意事項では､安全注意事項のランクを「危険」「警告」「注意」として区別してあります。

⚠ **危険:** (DANGER) 取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定され、かつ危険発生時の緊急性（切迫の度合い）が高い限定的な場合。

⚠ **警告:** (WARNING) 取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定される場合。

⚠ **注意:** (CAUTION) 取扱いを誤った場合に、軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される場合。

なお「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

ご注文に際しての注意事項

1 保証期間

当社製品の保証期間は、貴社のご指定場所への納入後1年間といたします。

2 保証範囲

上記保証期間中に明らかに当社の責任と認められる故障を生じた場合、本製品の代替品または必要な交換部品の無償提供、または当社工場での修理を無償で行わせていただきます。
ただし、次の項目に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外させていただきます。
①カタログまたは仕様書に記載されている以外の条件・環境での取扱いならびにご使用の場合
②故障の原因が本製品以外の事由による場合
③製品本来の使い方以外の使用による場合
④当社が関わっていない改造または修理が原因の場合
⑤納入当時に実用化されていた技術では予見できない事由に起因する場合
⑥天災、災害など当社の責でない原因による場合
なお、ここでいう保証は、納入品単体に関するものであり、納入品の不具合により誘発される損害については除外させていただきます。

3 適合性の確認

お客様が使用されるシステム、機械、装置への当社製品の適合性は、お客様自身の責任でご確認ください。

安全性を確保するための

空気圧機器　警告・注意事項

ご使用になる前に必ずお読みください

設計・選定時

1. 共通

⚠警告

■製品固有の仕様範囲で使用してください。

■この製品は産業用です。医療関係、人命にかかわる装置、回路には使用しないでください。

■本製品が故障した際に人や物等に悪影響を与えないよう、予め必要な措置を施してください。

■圧縮空気の特性を理解して空気圧回路を設計してください。

■注意事項の詳細は各機器のカタログをご確認ください。

2. レギュレータ

⚠警告

■レギュレータの設定圧力を超えた出力圧が二次側装置の破損や作動不良を招く場所には必ず安全装置を付けてください。

■レギュレータを二次側密封回路およびバランス回路で使用できない場合がありますので当社にご相談ください。
背圧が上昇するなど、使用方法によっては設定圧力が0.2MPa程度上昇することがあります。

⚠注意

■一次側圧力を抜くと、二次側圧力が一次側へ流れます。
二次側の流体が一次側へ流れることによって、他の機器に不具合が発生する場合は、圧力を保持する回路を設けてください。

■レギュレータの二次側圧力の設定範囲は一次側の85%以下で行ってください。圧力降下が大きくなる場合があります。

■一次側圧力が0.7MPa以上で使用される場合は、一次側圧力と設定圧力の差を0.4MPa以内でご使用ください。
一次側と二次側の圧力差が大きく、二次側配管が大きい場合は、脈動を生じることがあります。このような場合には、一次側を下げていただくか、二次側ラインを絞って使用してください。それでも脈動がおさまらない場合には、当社にご相談ください。

3. ニードル

⚠注意

■漏れがゼロを必要とするストップ弁としては使用できません。製品の仕様上ある程度の漏れを許容しています。

4. エアオペレイトバルブ

⚠警告

■緊急遮断弁などには使用できません。
本カタログに記載しているバルブは、緊急遮断弁などの安全確保用バルブとして設計されておりません。そのようなシステムの場合は、別の確実に安全確保できる手段を講じた上で、ご使用ください。

⚠注意

■外部パイロットエアについて
①ドレン対策－圧縮空気中には多量のドレン（水、酸化オイル、タール、異物）が含まれています。これらは空気圧機器の信頼性を著しく低下させる要因となります。ドレン対策としては、アフタークーラ・ドライヤによる除湿、フィルタによる異物除去、タール除去フィルタによるタール除去等により、エア質の改良（クリーンエア）を行ってください。
②フィルター取付けるフィルタは、フィルタエレメント5μm以下のものをご使用ください。

5. インライン形クリーンフィルタ

⚠警告

■有機溶剤や化学薬品等の雰囲気または付着する場所での使用は避けてください。
ポリアミド製ハウジングが破損するおそれがあります。

⚠注意

■最大処理流量以上は流さないでください。
ろ過精度の性能低下、およびエレメント膜が破損するおそれがあります。

■アブソリュートフィルタ（絶対ろ過度）としては使えません。
ろ過精度は仕様条件内で99.99%です。

※デジタル圧力計（PPD3-R10N-6B-P80）についての注意事項はCKDクリーン機器システム（カタログNo.CB-033S）を参照してください。

取付・据付・調整時

1. 共通

⚠注意

■製品は直射日光を避けて設置してください。

■振動・衝撃のある場所への取付は避けてください。

■メンテナンススペースの確保
●保守点検に必要なスペースを確保してください。

■取扱説明書は、よく読んで内容をご理解の上、製品を取り付けてください。

■製品は矢印で流れ方向を確認の上、正しく接続してください。

■製品に無理な力が加わらないように配管してください。
●取付時、使用時に引っ張り、圧縮、曲げ、チューブによる外力等の力が製品に加わらないようにしてください。

■適正な配管チューブを使用してください。
●CKD製ソフトナイロンチューブ、ウレタンチューブをご使用ください。
●その他のフッ素樹脂チューブ等についてはご相談ください。

■配管チューブはワンタッチ継手に確実に差し込んでからご使用ください。

■配管が完了して圧縮空気を供給する場合、急激に高い圧力がかからないように供給してください。
●配管接続が外れ、チューブが飛び跳ねる恐れがあります。

■使用する場合はフラッシング・洗浄を行ってください。
●配管内にゴミ・異物が残っていますと、製品の性能低下を起こす原因となります。

■空気の質：推奨エアー質はJIS B 8392-1：2000による圧縮空気等級の1.3.1です。
●空気圧縮機の酸化油分やタール、カーボンが存在しない圧縮空気を使用してください。
●用途に応じ、当社のクリーンエアシステム機器をご使用ください。

JIS B 8392-1:2000による圧縮空気品質等級

等級	最大粒子径（μm）	最低圧力露点（℃）	最大油分濃度（mg/m³）
1	0.1	−70	0.01
2	1	−40	0.1
3	5	−20	1
4	15	3	5
5	40	7	25
6	—	10	—

例えば、
「等級1.2.1」とは固形粒子　0.1μm
圧力露点　−40℃
油分濃度　0.01mg/m³という等級を示します。

■レギュレータの調圧ノブやクリーンフィルタ、圧力計を持って、商品を移動させたり振り回さないでください。
●製品を持ち運ぶ際は胴体部をお持ちください。

■注意事項の詳細は各機器のカタログをご確認ください。

2. ニードル

⚠注意

■ツマミの全閉・全開時はツマミを強く廻し過ぎないようにしてください。また、ニードル調整は、ロックナットを摘んで行わないようにしてください。ニードルのカジリや破損の原因となります。

■ロックナットに緩みがないことを確認してください。

■ニードル弁の回転数を確認ください。
●抜け止め機構付きですがニードルの回し過ぎはカジリや破損の原因となります。使用製品の回転数をご確認ください。

■速度調整はニードル全閉状態から開いて調整してください。
●ニードルは右回転で閉、左回転で開になります。

3. エアオペレイトバルブ

⚠注意

■配管時には、パイロット操作側の供給ポートに注意してください。

形　番	パイロット操作側供給ポート
CAU30-※V1※	X
CAU30-※V3※	XおよびY

■パイロットエア配管の締付トルクは下表を参照してください。

配管の呼び径	配管締付トルクの推奨値（Nm）
Rc1/8	7〜9

■パイロット部にはグリスを使用しています。
単動タイプをクリーンルーム内にて使用される場合、パイロットエアの排気処理にご注意ください。

4. 圧力計

⚠注意

■急激な圧力上昇、下降のくり返しや圧力脈動は圧力計寿命を低下させますので避けてください。

※デジタル圧力計（PPD3-R10N-6B-P80）についての注意事項はCKDクリーン機器システム（カタログNo.CB-033S）を参照してください。

使用・メンテナンス時

1. 共通

⚠警告

■最高使用圧力及び最高作動圧力範囲でご使用ください。

⚠注意

■使用・メンテナンス時には、取扱説明書をよく読んで内容をご理解の上、作業を行ってください。

■メンテナンスを行う場合は、供給流体をとめ、残圧が無いことを確認してから行ってください。

■製品の分解や改造は行わないでください。

■製品を足場にしたり、重量物を乗せたりしないでください。

■保管
- ●長期間、高温、多湿の雰囲気および使用範囲外の雰囲気で保管しないでください。樹脂、ゴムの劣化等の原因になります。
- ●使用範囲外で保管する場合は、当社にご相談ください。

■注意事項の詳細は各機器のカタログをご確認ください。

2. エアオペレイトバルブ

⚠警告

■製品を最適な状態でご使用いただくために、定期点検を、使用頻度によって異りますが通常半年に１回は行ってください。

⚠注意

■1ヶ月以上未使用の場合は、始業前に試運転を行ってください。

■パイロットエア圧力
パイロットエア圧力は仕様範囲内でご使用ください。

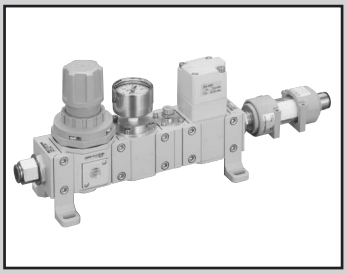
3. インライン形クリーンフィルタ

⚠注意

■フィルタエレメントの目づまりは性能低下の原因となりますのでエレメントの定期的な点検、交換をおこなってください。

■透明樹脂のクラック、傷、その他の劣化を検出するために、定期的に点検を行ってください。
- ●クラック、傷、その他の劣化が認められた場合は、破損の原因になりますので新しい製品に交換してください。

※デジタル圧力計（PPD3-R10N-6B-P80）についての注意事項はCKDクリーン機器システム（カタログNo.CB-033S）を参照してください。



クリーンエアユニット

CAU30 Series

●接続口径：φ10、φ12

共通仕様

項　目		クリーンエアユニット
使用流体		圧縮清浄空気
最高使用圧力	MPa	0.7（低圧用は0.5）
保証耐圧力	MPa	1
使用温度	℃	5～45
設定圧力範囲	MPa	0.05～0.6（低圧用は0.05～0.3）
接続口径（IN・OUT）		φ10、φ12
ろ過度	μm	0.01（除去効率99.99%）
処理流量	ℓ/min	400　注1
耐差圧力　注2	MPa	0.5
ニードル回転数		12回転以上
バルブ用パイロットエア圧力	MPa	0.4～0.5
バルブ用パイロット接続口径		Rc1/8
禁油仕様		流体通路部禁油

注1：1次側圧力0.7MPa、設定圧0.5MPaで圧力降下0.15MPaの時の流量です。詳細は流量特性表をご確認ください。
注2：フィルタ前後の圧力差です。

圧力スイッチ仕様（デジタル圧力計：PPD3-R10N-6B）

項　目	表示付圧力スイッチ
感圧素子	拡散半導体圧力センサ
表示精度（25℃）	±2%F.S.
温度特性（0～50℃）	±4%F.S.
表示	3桁LED表示　文字高さ8mm
電源電圧	DC12～24V±10%
消費電流	50mA以下
スイッチ出力形式	NPNトランジスタオープンコレクタ出力2点
スイッチ出力電流	50mA以下
スイッチ出力電圧降下値	2.4V以下
スイッチ出力応答性	約5msec
アナログ出力	1～5V±0.1V
設定値保持	EEPROM
リード線	本体：耐油ビニルコード　4芯（0.3mm^2）1m
保護回路	電源逆接続保護、スイッチ出力逆接続保護

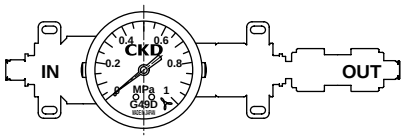
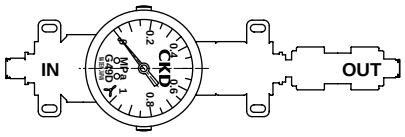
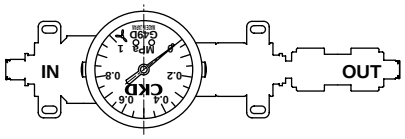
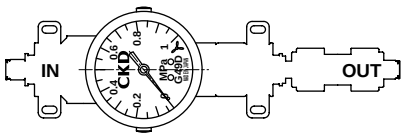
形番表示方法

CAU30 - H10 - 2 - R1 - T6N1V1 F - X1

- CAU30：機種形番
- H10：㋑接続口径
- 2：㋺系統
- R1：㋩レギュレータ
- T6N1V1：㋥組付けオプション
- F：フィルタ
- X1：㋭圧力計向き

記　号	内　容
㋑ 接続口径	
H10	φ10
H12	φ12
㋺ 系統	
無記号	1系統
2	2系統
㋩ レギュレータ　注1	
R1	設定0.05～0.6MPa　リリーフ
R2	設定0.05～0.6MPa　ノンリリーフ
RL1	設定0.05～0.3MPa（低圧用）リリーフ
RL2	設定0.05～0.3MPa（低圧用）ノンリリーフ

㋥ 組付けオプション　注2		
圧力計	無記号	圧力計ブロックなし
	T6　注3	圧力取出ポートブロック付 （圧力取出ポートは通気状態で組立）
	GY49 注4	アナログ圧力計組付け（G49D-6-□-P94）
	P31　注5	デジタル圧力計組付け（PPD3-R10N-6B）
ニードル	無記号	ニードルブロックなし
	N1	ニードルブロック付
エア オペレイト バルブ	無記号	エアオペレイトバルブブロックなし
	V1	単動作動形（ノーマルクローズ）
	V3	複動作動形

㋭ 圧力計向き　注6	
無記号	標準向き 
X1	時計回りに90°回転 
X2	時計回りに180°回転 
X3	時計回りに270°回転 

⚠ 形番選定にあたっての注意事項

注1
圧力計圧力レンジ　(MPa)

	RL1、RL2選定時	R1、R2選定時
G49D	0～0.4	0～0.7
PPD3	-0.1～0.98	

注2：圧力計、ニードル、エアオペレイトバルブ各々の項目でオプションを選択してください。
注3：オプション記号“T6”の場合、圧力取出ポートブロックのみが組みつけられます。圧力取出ポートはRc1/8です。
注4：レギュレータで“RL1”、“RL2”を選択し、圧力計で“GY49”を選択した場合、低圧用圧力計（圧力レンジ0～0.4MPa）となります。
（圧力計が“P31”の時は標準圧力計　圧力レンジ−100～980kPaです。）
注5：デジタル圧力計組付け（PPD3）の出力形式はNPNトランジスタ出力2点（受注生産）です。
注6：図の圧力計向きは、圧力計が“GY49”の場合です。圧力計が“P31”の場合も方向は同様です。

〈形番表示例1〉

CAU30-H10-R1GY49N1V1F

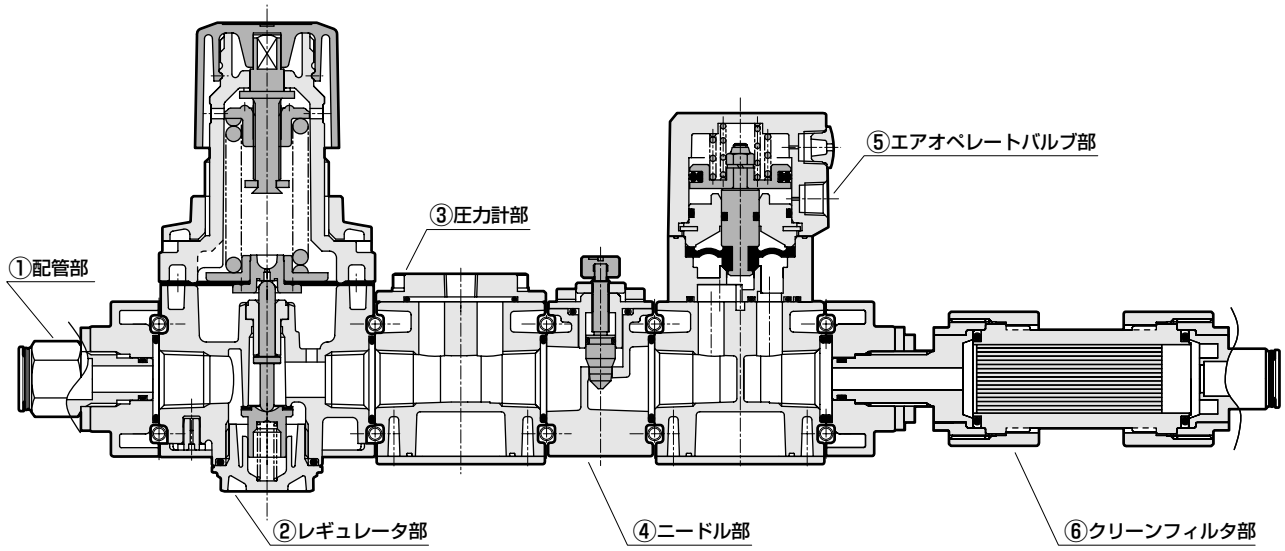
㋑接続口径：φ10
㋺系統：1系統
㋩レギュレータ：設定0.05～0.6MPa　リリーフ
㋥組付けオプション：アナログ圧力計（G49D）、ニードル、エアオペレイトバルブ（単動作動形）組付け
㋭圧力計向き：標準向き

〈形番表示例2〉

CAU30-2-H12-RL1P31V3F-X2

㋑接続口径：φ12
㋺系統：2系統
㋩レギュレータ：設定0.05～0.3MPa　リリーフ
㋥組付けオプション：デジタル圧力計（PPD3）、エアオペレイトバルブ（複動作動形）組付け
㋭圧力計向き：時計回りに180°回転

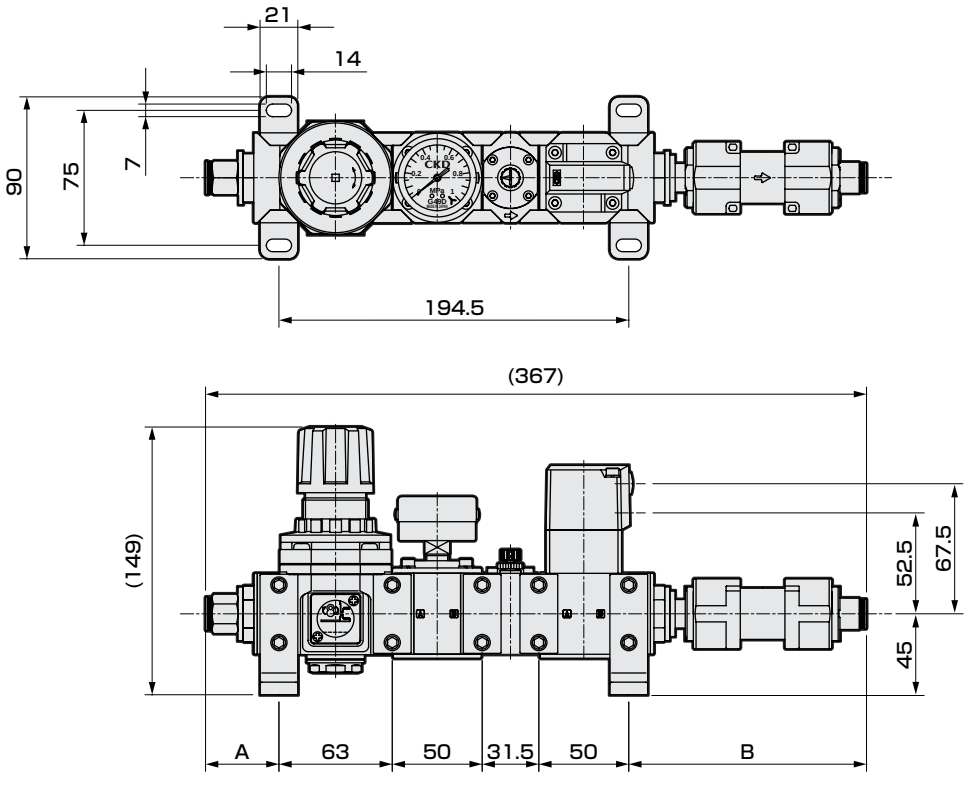
内部構造図及び流体通路部材質



No.	部品名		流体通路部材質
①	配管部		アルミニウム合金、黄銅（ニッケルメッキ）、フッ素ゴム、ニトリルゴム、水素添加ニトリルゴム
②	レギュレータ部		アルミニウム合金、亜鉛合金、ニトリルゴム、水素添加ニトリルゴム、フッ素ゴム、ポリアセタール樹脂
③	圧力計部	ポートのみ	アルミニウム合金、フッ素ゴム
		G49D	ステンレス、鋼（クロムメッキ）
		PPD3	アルミニウム合金、フッ素ゴム、シリコンダイヤフラム
④	ニードル部		アルミニウム合金、黄銅（ニッケルメッキ）、ニトリルゴム、フッ素ゴム
⑤	エアオペレートバルブ部		アルミニウム合金、ステンレス、フッ素ゴム、ポリプロピレン、エチレンプロピレンゴム
⑥	クリーンフィルタ部		アルミニウム合金、フッ素ゴム、ポリプロピレン、ウレタン、ポリアミド

外形寸法図（1系統）

●CAU30-□-R□GY49N1V□F（レギュレータ、圧力計、ニードル、バルブ、フィルタ）



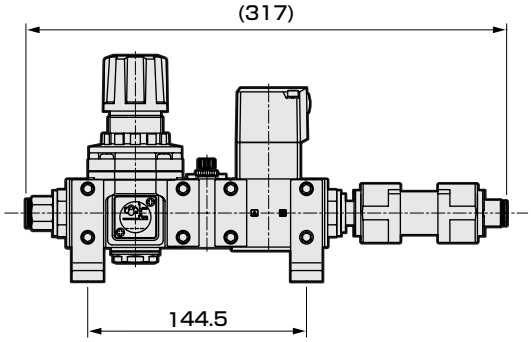
※圧力計“T6”“P31”は“GY49”と同一寸法です。

接続口径寸法表

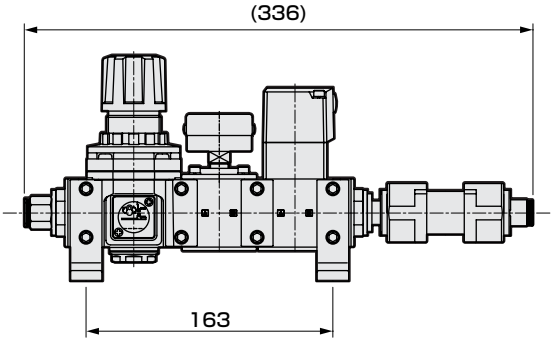
接続口径	A	B
H10	41	132
H12	42.5	133.5

外形寸法図（1系統）

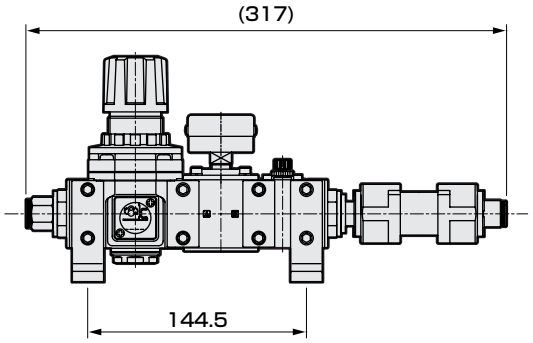
●CAU30-□-R□N1V□F
（レギュレータ、ニードル、バルブ、フィルタ）



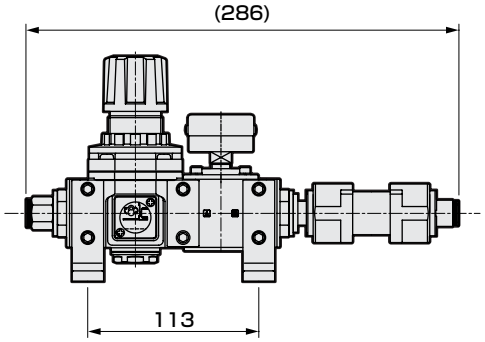
●CAU30-□-R□GY49V□F
（レギュレータ、圧力計、バルブ、フィルタ）



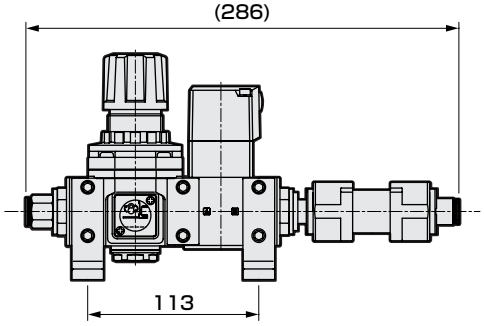
●CAU30-□-R□GY49N1F
（レギュレータ、圧力計、ニードル、フィルタ）



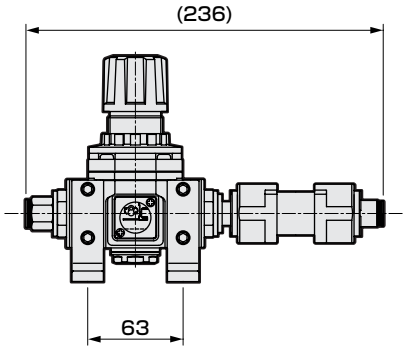
●CAU30-□-R□GY49F
（レギュレータ、圧力計、フィルタ）



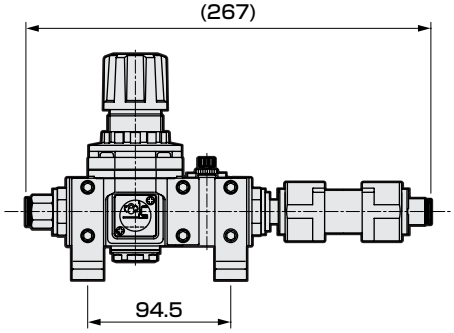
●CAU30-□-R□V□F
（レギュレータ、バルブ、フィルタ）



●CAU30-□-R□F
（レギュレータ、フィルタ）



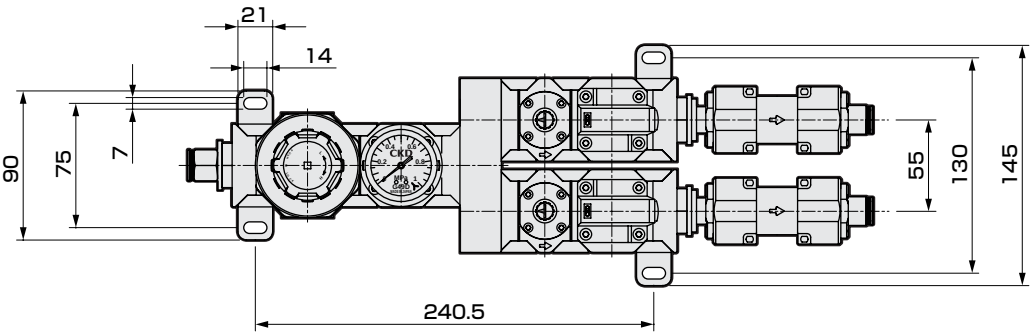
●CAU30-□-R□N1F
（レギュレータ、ニードル、フィルタ）

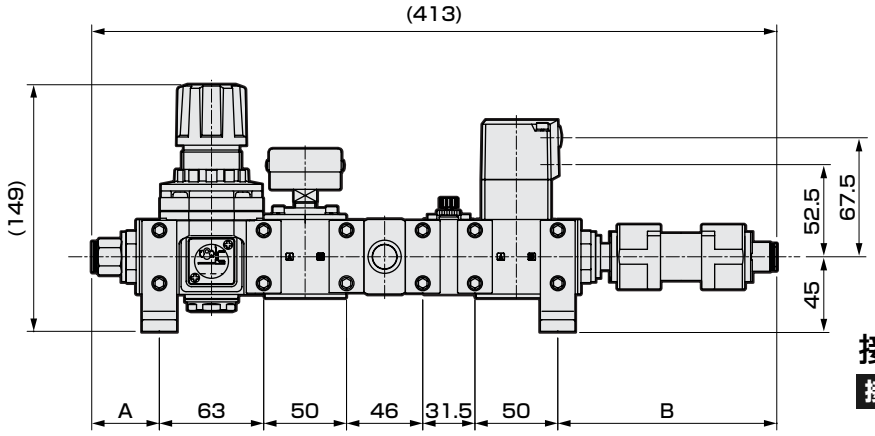


※圧力計 “T6” “P31” は “GY49” と同一寸法です。

外形寸法図（2系統）

●CAU30-□-2-R□GY49N1V□F（レギュレータ、圧力計、ニードル、バルブ、フィルタ）

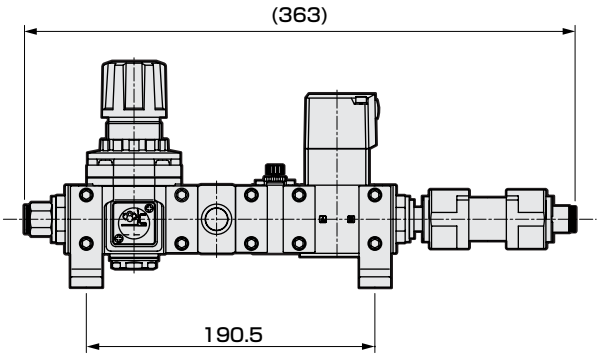




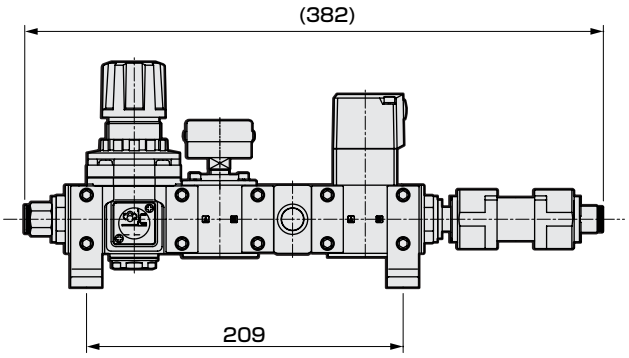
接続口径寸法表

接続口径	A	B
H10	41	132
H12	42.5	133.5

●CAU30-□-2-R□N1V□F
（レギュレータ、ニードル、バルブ、フィルタ）



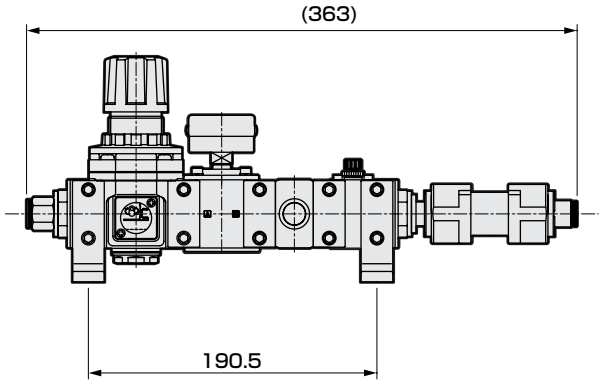
●CAU30-□-2-R□GY49V□F
（レギュレータ、圧力計、バルブ、フィルタ）



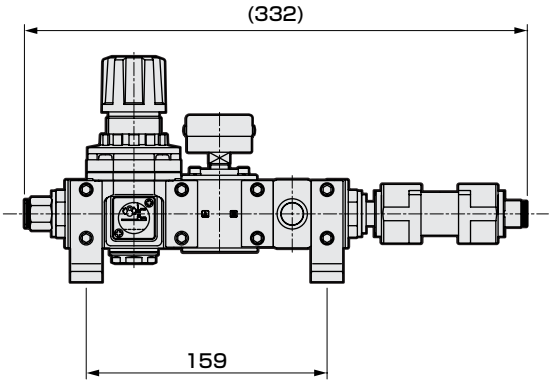
※圧力計“T6”“P31”は“GY49”と同一寸法です。

外形寸法図（2系統）

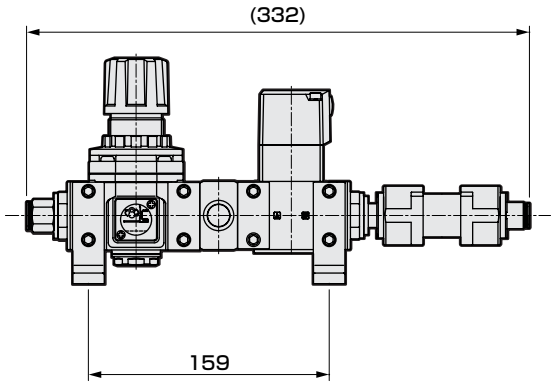
●CAU30-□-2-R□GY49N1F
（レギュレータ、圧力計、ニードル、フィルタ）



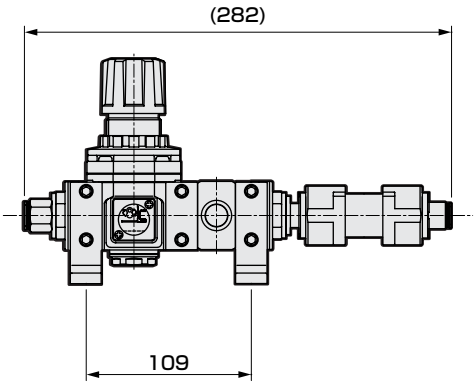
●CAU30-□-2-R□GY49F
（レギュレータ、圧力計、フィルタ）



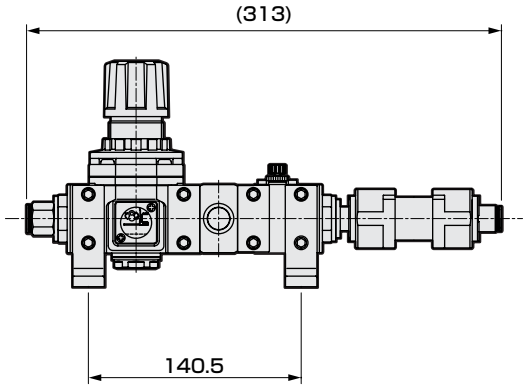
●CAU30-□-2-R□V□F
（レギュレータ、バルブ、フィルタ）



●CAU30-□-2-R□F
（レギュレータ、フィルタ）



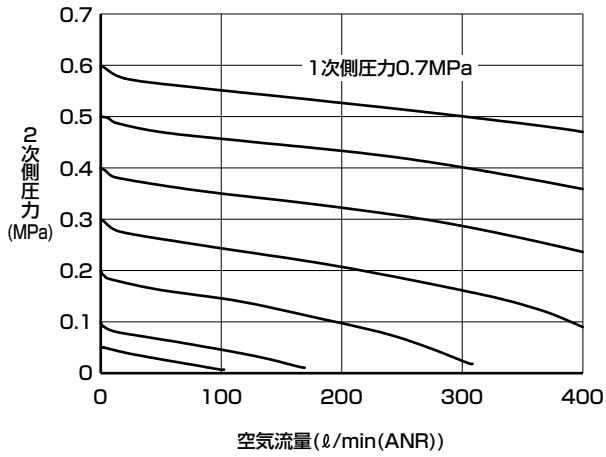
●CAU30-□-2-R□N1F
（レギュレータ、ニードル、フィルタ）



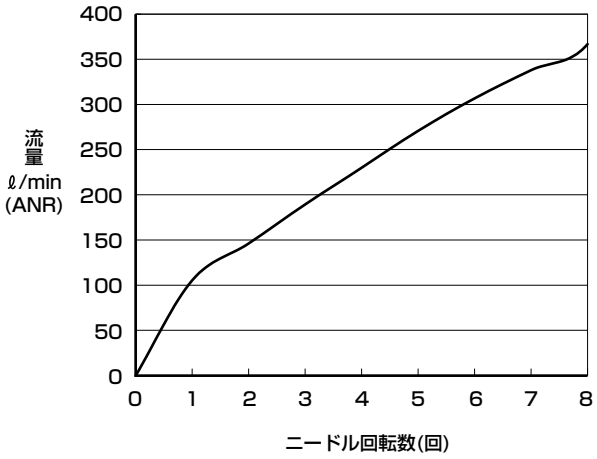
※圧力計“T6”“P31”は“GY49”と同一寸法です。

流量特性

●レギュレータの設定圧に対する流量特性

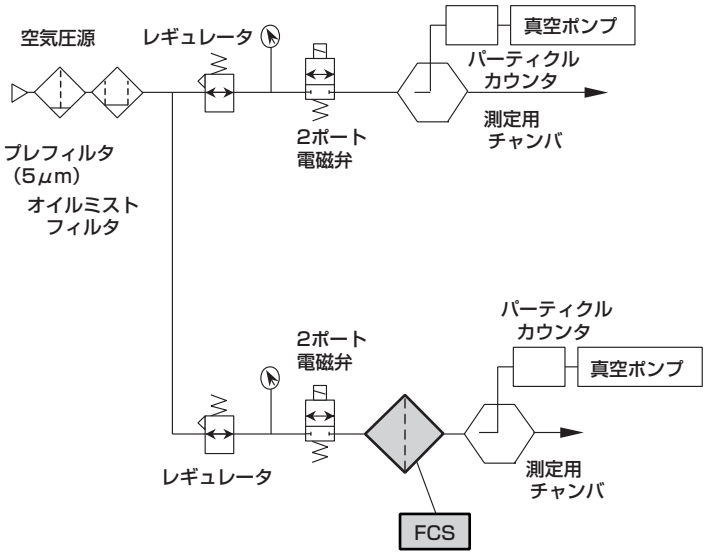


●ニードル回転数に対する流量特性

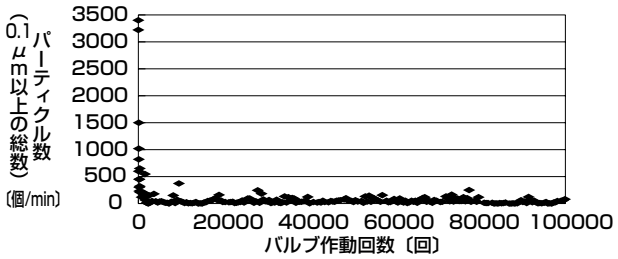


注1：レギュレータ、圧力計、ニードル弁、エアオペレイト弁、フィルタが組み付いた状態でニードル全開時の流量特性です。

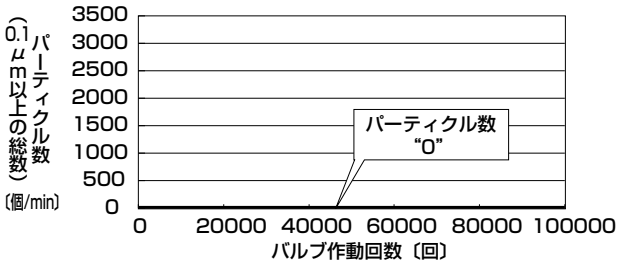
クリーンフィルタのパーティクル除去能力



■レギュレータ、2ポート電磁弁等からの発塵が検出されます



■レギュレータ、2ポート電磁弁等からの発塵はFCSによって除去されています



MEMO

お問合せは
お近くの営業所へどうぞ

CKD株式会社

東　北

●北上営業所
〒024-0034 岩手県北上市諏訪町2-4-26
TEL（0197）63-4147　FAX（0197）63-4186
●仙台営業所
〒981-3133 仙台市泉区泉中央4丁目1-5（SAKAE泉中央ビル401）
TEL（022）772-3041　FAX（022）772-3047
●山形営業所
〒990-0834 山形県山形市清住町3-5-19
TEL（023）644-6391　FAX（023）644-7273

北　関　東

●さいたま営業所
〒331-0812 さいたま市北区宮原町3-297-2（杉ビル6 5階）
TEL（048）652-3811　FAX（048）652-3816
●茨城営業所
〒300-0847 茨城県土浦市卸町1-1-1（関鉄つくばビル4階C）
TEL（029）841-7490　FAX（029）841-7495
●宇都宮営業所
〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷3-1-7（NBF宇都宮ビル3階）
TEL（028）638-5770　FAX（028）638-5790
●太田営業所
〒373-0813 群馬県太田市内ケ島町946-2（大槻商事ビル1階）
TEL（0276）45-8935　FAX（0276）46-5628

南　関　東

●東京営業所
〒105-0013 東京都港区浜松町1-31-1（文化放送メディアプラス4階）
TEL（03）5402-3628　FAX（03）5402-0122
●立川営業所
〒190-0022 東京都立川市錦町3-2-30（朝日生命立川錦町ビル3階）
TEL（042）527-3773　FAX（042）527-3782
●千葉営業所
〒274-0825 千葉県船橋市前原西2-12-5（朝日生命津田沼ビル5階）
TEL（047）470-5070　FAX（047）493-5190
●横浜営業所
〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-17-19（日総第15ビル4階）
TEL（045）475-3471　FAX（045）475-3470
●厚木営業所
〒243-0035 神奈川県厚木市愛甲1212-3
TEL（046）226-5201　FAX（046）226-5208
●甲府営業所
〒409-3867 山梨県中巨摩郡昭和町清水新居1509
TEL（055）224-5256　FAX（055）224-3540
●東京支店
〒105-0013 東京都港区浜松町1-31-1（文化放送メディアプラス4階）
TEL（03）5402-3620　FAX（03）5402-0120

北　陸・信　越

●長岡営業所
〒940-0088 新潟県長岡市柏町1-4-33（高野不動産ビル2階）
TEL（0258）33-5446　FAX（0258）33-5381
●松本営業所
〒399-0033 長野県松本市大字笹賀5945
TEL（0263）25-0711　FAX（0263）25-1334
●富山営業所
〒939-8071 富山県富山市上袋100-35
TEL（076）421-7828　FAX（076）421-8402
●金沢営業所
〒920-0025 石川県金沢市駅西本町3-16-8
TEL（076）262-8491　FAX（076）262-8493

東　海

●名古屋営業所
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL（0568）74-1371　FAX（0568）77-3291
●豊田営業所
〒473-0912 愛知県豊田市広田町広田103
TEL（0565）54-4771　FAX（0565）54-4755
●静岡営業所
〒422-8035 静岡県静岡市駿河区宮竹1-3-5
TEL（054）237-4424　FAX（054）237-1945
●浜松営業所
〒435-0016 浜松市東区和田町438
TEL（053）463-3021　FAX（053）463-4910
●四日市営業所
〒512-1303 三重県四日市市小牧町字高山2800
TEL（059）339-2140　FAX（059）339-2144
●名古屋支店
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL（0568）74-1356　FAX（0568）77-3317

関　西

●大阪営業所
〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-3-20
TEL（06）6459-5775　FAX（06）6446-1955
●大阪東営業所
〒570-0083 大阪府守口市京阪本通1-2-3（損保ジャパン守口ビル6階）
TEL（06）4250-6333　FAX（06）6991-7477
●滋賀営業所
〒524-0033 滋賀県守山市浮気町字中ノ町300-21（第2小島ビル4階）
TEL（077）514-2650　FAX（077）583-4198
●京都営業所
〒612-8414 京都市伏見区竹田段川原町35-3
TEL（075）645-1130　FAX（075）645-4747
●奈良営業所
〒639-1123 奈良県大和郡山市筒井町460-15（オッシェム・ロジナ1階）
TEL（0743）57-6831　FAX（0743）57-6821
●神戸営業所
〒673-0016 兵庫県明石市松の内2-6-8（西明石スポットビル3階）
TEL（078）923-2121　FAX（078）923-0212
●大阪支店
〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-3-20
TEL（06）6459-5770　FAX（06）6446-1945

中　国

●広島営業所
〒730-0029 広島市中区三川町2番6号（くれしん広島ビル3階）
TEL（082）545-5125　FAX（082）244-2010
●岡山営業所
〒700-0916 岡山県岡山市北区西之町10-104
TEL（086）244-3433　FAX（086）241-8872
●山口営業所
〒747-0801 山口県防府市駅南町6-25
TEL（0835）38-3556　FAX（0835）22-6371

四　国

●高松営業所
〒761-8071 香川県高松市伏石町2158-10
TEL（087）869-2311　FAX（087）869-2318
●松山営業所
〒790-0053 愛媛県松山市竹原2-1-33（サンライト竹原1階）
TEL（089）931-6135　FAX（089）931-6139

九　州

●福岡営業所
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-10-27（アスティア博多ビル5階）
TEL（092）473-7136　FAX（092）473-5540
●熊本営業所
〒869-1103 熊本県菊池郡菊陽町久保田2799-13
TEL（096）340-2580　FAX（096）340-2584

本　社

●本社・工場
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL（0568）77-1111　FAX（0568）77-1123
●営業本部
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL（0568）74-1303　FAX（0568）77-3410
●海外営業統括部
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL（0568）74-1338　FAX（0568）77-3461

お客様技術相談窓口
フリーダイヤル ☎0120-771060
受付時間 9:00～12:00/13:00～17:00
（土日、休日除く）

CKD Corporation

Website　http://www.ckd.co.jp/

□ 2-250 Ouji Komaki, Aichi 485-8551, Japan
□ PHONE +81-(0)568-74-1338 FAX +81-(0)568-77-3461

U.S.A.
CKD USA CORPORATION
●HEADQUARTERS
4080 Winnetka Avenue, Rolling Meadows, IL 60008 USA
PHONE +1-847-368-0539 FAX +1-847-788-0575
・CINCINNATI OFFICE
・SAN ANTONIO OFFICE
・SAN JOSE OFFICE

Europe
CKD EUROPE BRANCH
De Fruittuinen 28 Hoofddorp 2132NZ The Netherlands
PHONE +31-(0) 23-5541490 FAX +31-(0) 23-5541491
・CZECH OFFICE
・UK OFFICE
・GERMAN OFFICE

Malaysia
M-CKD PRECISION SDN.BHD.
●HEADQUARTERS
Lot No.6,Jalan Modal 23/2, Seksyen 23, Kawasan, MIEL, Fasa 8, 40300 Shah Alam,Selangor Darul Ehsan, Malaysia
PHONE +60-(0)3-5541-1468 FAX +60-(0)3-5541-1533
・JOHOR BAHRU OFFICE
・MELAKA OFFICE
・PENANG OFFICE

Thailand
CKD THAI CORPORATION LTD.
●SALES HEADQUARTERS-BANGKOK OFFICE
Suwan Tower, 14/1 Soi Saladaeng 1, North Sathorn Rd., Bangrak, Bangkok 10500 Thailand
PHONE +66-(0)2-267-6300 FAX +66-(0)2-267-6305
・RAYONG OFFICE
・NAVANAKORN OFFICE
・EASTERN SEABORD OFFICE
・LAMPHUN OFFICE
・KORAT OFFICE
・AMATANAKORN OFFICE

Singapore
CKD SINGAPORE PTE. LTD.
No.33 Tannery Lane #04-01 Hoesteel Industrial Building Singapore 347789
PHONE +65-67442623 FAX +65-67442486
CKD CORPORATION BRANCH OFFICE
No.33 Tannery Lane #04-01 Hoesteel Industrial Building Singapore 347789
PHONE +65-67447260 FAX +65-68421022

Taiwan
台湾喜開理股份有限公司
TAIWAN CKD CORPORATION
新北市新莊區中山路一段109號16樓之3
16F-3,No.109,Sec.1Jhongshan RD.,Shinjhuang Dist., New Taipei City, 24250,Taiwan(R.O.C)
PHONE +886-(0) 2-8522-8198 FAX +886-(0) 2-8522-8128
・新竹営業所（HSINJHU OFFICE）

China
喜開理（上海）機器有限公司
CKD(SHANGHAI)CORPORATION
●営業部/上海事務所（SALES HEADQUARTERS / SHANGHAI OFFICE）
中国上海市徐汇区虹梅路1905号遠中科研大楼6楼601室
Room 601,Yuan Zhong Scientific Reseach Building, 1905 Hongmei Road,Shanghai, 200233, China
PHONE +86-（0）21-61911888 FAX +86-（0）21-60905356
・北京事務所（BEIJING OFFICE）
・天津事務所（TIANJIN OFFICE）
・無錫事務所（WUXI OFFICE）
・南京事務所（NANJING OFFICE）
・重慶事務所（CHONGQING OFFICE）
・長沙事務所（CHANGSHA OFFICE）
・成都事務所（CHENGDU OFFICE）
・西安事務所（XIAN OFFICE）
・瀋陽事務所（SHENGYANG OFFICE）
・長春事務所（CHANGCHUN OFFICE）
・大連事務所（DALIAN OFFICE）
・深圳事務所（SHENZHEN OFFICE）
・広州事務所（GUANGZHOU OFFICE）
・杭州事務所（HANGZHOU OFFICE）
・武漢事務所（WUHAN OFFICE）
・蘇州事務所（SUZHOU OFFICE）
・青島事務所（QINGDAO OFFICE）
・厦门事務所（XIAMEN OFFICE）
・東莞事務所（DONGGUAN OFFICE）
・昆山事務所（KUNSHAN OFFICE）
・济南事務所（JINAN OFFICE）
・宁波事務所（NINGBO OFFICE）

Korea
CKD KOREA CORPORATION
●HEADQUARTERS
3rd FL, Sam Young B/D, 371-20 Sinsu-Dong, Mapo-Gu, Seoul, 121-110, Korea
PHONE +82-(0)2-783-5201～5203 FAX +82-(0)2-783-5204
・水原営業所（SUWON OFFICE）

本カタログに記載の製品及び関連技術は、外国為替及び外国貿易法のキャッチオール規制の対象となります。
本カタログに記載の製品及び関連技術を輸出される場合は、兵器・武器関連用途に使用されるおそれのないよう、ご留意ください。
The goods and their replicas, or the technology and software in this catalog are subject to complementary export regulations by Foreign Exchange and Foreign Trade Law of Japan.
If the goods and their replicas, or the technology and software in this catalog are to be exported, laws require the exporter to make sure they will never be used for the development or the manufacture of weapons for mass destruction.

●このカタログに掲載の仕様および外観を、改善のため予告なく変更することがあります。
●Specifications are subject to change without notice.
© CKD Corporation 2011 All copy rights reserved.

2011.11.CAC